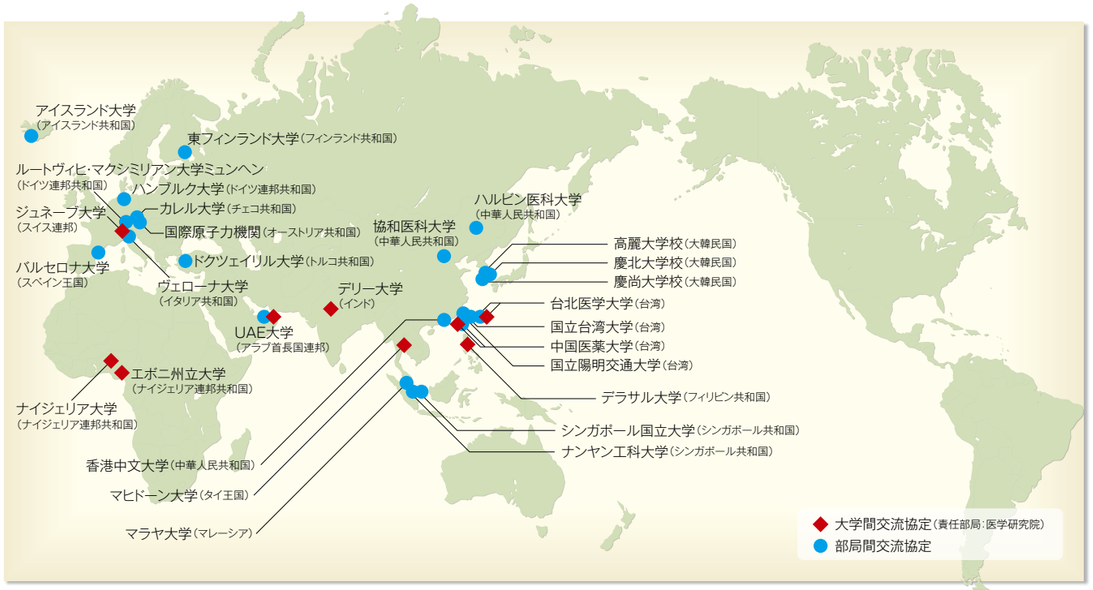
国際交流

北海道大学大学院医学院は、研究者の交流や共同研究を通じて国際化を図っています。現在、29大学等と国際交流協定を結んでいます（令和5年4月現在）。
国際交流事業の一つとして、国際交流基金を設けて外国人研究者の招へい・受け入れに関わる援助や補助、若手研究者の派遣・育成、留学生の奨学援助・補助を行っています。



医学教育・国際交流推進センター 国際連携部門

留学生のサポート

医学院には博士課程と修士課程とを合わせて、10カ国62名（令和5年4月現在）の留学生が在籍しています。留学生が安心して学べる環境を整えるために、国際連携部門には常勤スタッフと留学生サポートスタッフがいて、留学生を学術・生活の両面からサポートしています。

国際連携部門

私たちのミッションの一つは、大学院医学院の国際的なプレゼンスを高めることです。海外の大学および研究機関とのパートナーシップを発展させて、最先端の技術と知識を提供し合い、時代のニーズにあった質の高い教育の提供を目指しています。

メルボルン大学（オーストラリア連邦）表敬訪問

優れた人材を育成し世界に向けて輩出するための取り組みにも力を入れています。将来、医療現場や研究で役に立つ実践的な知識、また、国際社会で通用するマナーとコミュニケーション能力を備えた人材育成を目指して、さまざまなセミナー・イベントを企画しています。

留学生との交流

詳細は国際連携部門のウェブサイトをご覧ください　URL https://edu.med.hokudai.ac.jp/international-relations/

■医学院における外国人留学生数

（令和5年4月1日現在）

●国・地域別

地　域	国　名	人数
アジア59人	シンガポール共和国	1
	台湾	1
	中華人民共和国	53
	バングラデシュ人民共和国	1
	フィリピン共和国	1
	ベトナム社会主義共和国	1
	マレーシア	1
中南米1人	アルゼンチン共和国	1
中東2人	シリア・アラブ共和国	1
	トルコ共和国	1
合　　計		62
外国人学生数（「留学」以外）		3

●所属別

（ ）内は女子で内数

修士課程	博士課程
14（12）	48（24）

●経費別

（ ）内は女子で内数

国費留学生	4（ 2）
私費留学生	57（33）
外国政府派遣留学生	1（ 1）
合　　計	62（36）
外国人学生数（「留学」以外）	3（ 1）
留学生および外国人学生総数	65（37）

MESSAGE　修士課程在籍 留学生からのメッセージ

北大での研究生活

医科学コース／がん制御学教室（令和4年度入学）
［中華人民共和国］
劉 佳芸（リュウ カゲイ）

私はがんの研究に強い興味を持ち、がん制御学教室の修士課程に入学しました。現在、肝細胞がんの研究を行っています。肝細胞がんは、成人の原発性肝がんの中で患者数が最も多く、予後が非常に悪いがんです。多くの患者さんがすでにがんが進行した状態で診断され、手術を受けることができないことが大きな問題となっています。残念ながらほとんどの治療薬の効果はいまだ限定的であり、そのため、有効な新薬の開発は肝細胞がんの患者さんにとっては非常に重要と考えられます。

肝細胞がんの治療薬を開発するためには、有用な動物モデルを作出することが重要です。そこで現在私は、肝細胞がんの遺伝子変異を模倣したモデルショウジョウバエの作成に取り組んでいます。ショウジョウバエは迅速・簡便かつ安価など実験動物として優れた特徴を有し、大規模な遺伝子スクリーニングや薬物スクリーニングを行うことが可能です。

これらの研究を通じて、肝細胞がんの発生機序や治療薬候補を同定し、多くの肝細胞がんの患者さんを救いたいと願っています。